

協議録メモ

協議日時 平成 31 年 1 月 7 日（月） 17:00 から 18:30 まで

協議場所 輝きプラザきらら 3 階 総合教育部長室

出席者 <中宮北統廃合問題検討委員会> 2 名

<教育委員会> 森澤部長、畑中課長、松尾課長代理、田中係長、廣瀬主任

協議内容

- ・ 今回の台風や、震災で避難所の必要性はより感じた。
- ・ 新しい学校の特徴等を打ち出せば納得感が出るのではないか。
- ・ いい街づくりや、いい学校づくりなど、ポジティブな街づくりのイメージを打ち出してほしい。（メディアが取り上げるような学校づくり。インスタ映え。スローガン、キャッチコピー。）
- ・ 在校生の理解を得るため、統合の時期を工夫し、一定期間、中宮北小で統合校を運営してほしい。また、その中で、課題等が見つかると思うので、それを新たな統合校（高陵小敷地）で活かせばよいと考える。
- ・ 高陵小を整備するために、一旦、中宮北小に高陵小児童がくる必要があると思うので、その時を統合としてはどうか。
- ・ 跡地のどの場所を売却するか残すかで反対する意見も違ってくるのではないか。
- ・ 一定期間は跡地を売らない等、約束することができれば、納得できやすいのではないか。
- ・ 今以上に中宮北小、高陵小で合同行事（遠足や、運動会、勉強会など）を行うことで、子どもたちも仲良くなり、統合に向けて進んでいくのではないか。
- ・ 中宮北、高陵校区が合同で夏祭り等を行い、地域交流していくといいのでは。
- ・ 跡地には避難所、集会所機能を残してほしい。統合校の青写真を示してくれれば、理解してくれる人も増えるのではないか。枚方市の新しい学校づくりの骨子（概要）を示すべき。
- ・ 学校統合については、中宮北小学校の保護者に対して取り組みを行ってほしい。